

(その1)

地球温暖化対策結果報告書

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	国立大学法人 東京工業大学 学長 伊賀健一
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都目黒区大岡山二丁目12番1号

(2) 事業所の概要

事業所の名称	国立大学法人 東京工業大学 大岡山団地			
事業所の所在地	東京都目黒区大岡山二丁目12番1号			
業種等	事業の業種	分類番号	076 0:教育、学習支援業 ▼ 学校教育 ▼	
		産業分類名	学校教育	
	事業所の種類	主たる用途	※部門分類	<input type="radio"/> 産業 <input checked="" type="radio"/> 業務
			<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設	
			<input type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input checked="" type="radio"/> 教育施設	
		<input type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設		
		<input type="radio"/> その他 ()		
	建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当		
事業の概要	教育・研究			
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)	(1)	テナント事業者等の名称		
	(2)	テナント事業者等の名称		
	(3)	テナント事業者等の名称		
敷地面積		244,645	m ²	
建物の延べ面積		265,477	m ²	

(3) 担当部署

計画の担当部署	名称	施設運営部 施設総合企画課	
	連絡先	電話番号	03-5734-3442
		ファクシミリ番号	03-5734-3680
		電子メールアドレス	skikaku.keikaku1@jim.titech.ac.jp
公表の担当部署	名称	施設運営部 施設総合企画課	
	連絡先	電話番号	03-5734-3442
		ファクシミリ番号	03-5734-3680
		電子メールアドレス	skikaku.keikaku1@jim.titech.ac.jp

(その2)

(4) 地球温暖化対策結果報告書の公表方法

公表期間	平成22年7月1日 ~ 平成22年12月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: http://www.titech.ac.jp/about/outline/company
	<input type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所: 所在地: 閲覧可能時間:
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名: 入手方法:
	<input type="checkbox"/> その他	

2 計画期間

17	年度 ~	21	年度
----	------	----	----

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 計画期間の最終年度の温室効果ガスの総排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
20,932						20,932

(2) 基準排出量及び計画期間の最終年度までの温室効果ガスの総排出量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	17,445	18,239	20,675	20,758	20,172	20,932
基準排出量 比増減率		-5%	-19%	-19%	-16%	-20%

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)等

(1) 温室効果ガスの排出の量

(計画終了年度: 21 年度)

ア 計画期間の最終年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
20,932						20,932

イ 計画期間の最終年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等

(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	78.8	kg/m ² ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	1,950	MJ/m ² ・年

ウ 基準排出量及び計画期間の最終年度までの温室効果ガスの排出の量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	17,445	18,239	20,675	20,758	20,172	20,932
基準排出量 比増減率		-5%	-19%	-19%	-16%	-20%

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策分類ごとの措置の実施 状況(実施の有無)	基本対策	<input checked="" type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施 <input type="radio"/> 一部実施 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input type="radio"/> すべて完了 <input checked="" type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし

目標の達成状況	推計実績削減量(目標対策分)	696 t-CO ₂
	推計実績削減率(目標対策分)	3.9%
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減率		1.0%

(その3)

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 計画期間の最終年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計

イ 基準排出量及び計画期間の最終年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量						
基準排出量 比増減率						

(2) 温室効果ガス排出の抑制に係る措置の実施状況

排出の抑制に係る措置の実施状況	<input type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
-----------------	---

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等に関する自己評価

(1) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等の総括

計画書に掲げた対策は全て完了したが、建物大規模改修については国の予算措置がなされなかったため計画期間中に実施できなかった。

●蛍光灯安定器のインバーター式への更新については、計画とおりに完了した。

●空調機集中コントローラー装置の導入については、導入可能な建物全てに導入した。(19棟、空調面積:67,627㎡) 今後も新営及び大規模改修にあわせて導入することとしている。

(2) 次期計画期間における取組方針

本学において整備が遅れている既存空調機の更新を積極的に進めたい。

●建物別・フロア別電力データを全教職員がWebブラウザを利用して閲覧する”見える化”により省エネ意識向上による温室効果ガス排出抑制を進める。

●空調機集中管理装置は新営及び大規模改修にあわせて導入する。

●設置後30年以上経過した高圧変圧器をトッランナー型へ更新を実施する。

●建物大規模改修にあわせて、外壁・窓ガラス・屋上緑化による空調負荷低減、太陽光発電設備の導入など温室効果ガス削減を図るような計画を進める。

(その4)

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表)

(1) 基本対策及び目標対策

対策 No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称 も記載すること。)	対 策 レベル	追加 年度	計画時の削 減効果の見 込量(t)	達成状況		備考
					推計実績削 減量(t)	推計実績削 減率 (%)	
1	省エネファンベルトへの更新及び擬音装 置の設置	基本対策 ▼		19	7	0.04%	
2	外気導入量の適正管理	基本対策(運用) ▼		57	57	0.32%	
3	本館改修(Ⅱ期)に伴う高効率空調機の導 入	目標対策 ▼		200	162	0.92%	根拠資料 その4-3
4	緑ヶ丘1号館2階製図室他高効率空調機 の導入	目標対策 ▼		85	97	0.55%	根拠資料 その4-4
5	本館改修(Ⅱ・Ⅲ期)、緑が丘1・3号館、南 1・5号館改修に伴うHF型照明器具採用	目標対策 ▼		95	14	0.08%	根拠資料 その4-5
6	省エネランプへの更新	基本対策 ▼		61	23	0.13%	
7	緑が丘1号館、3号館、南5号館改修に伴 う昇降機インバーター制御方式に更新	目標対策 ▼		7	7	0.03%	根拠資料 その4-7
8	小便器の前洗浄の中止による水の節約及 びチラー等のCOP値算出	基本対策(運用) ▼		14	14	0.08%	
9	創造プロジェクト館他をHf型照明器への更 新	目標対策 ▼		48	76	0.43%	根拠資料 その4-9
10	本館改修(Ⅱ・Ⅲ期)、緑が丘1・3号館、南 1・5・9号館改修に伴う人感センサー採用	目標対策 ▼		52	53	0.30%	根拠資料 その4-10
11	情報センター変圧器更新	目標対策 ▼		21	2	0.01%	根拠資料 その4-11
12	本館改修(Ⅲ期)、緑が丘3号館等改修計 画に伴う高効率空調機の更新	目標対策 ▼		111	29	0.16%	根拠資料 その4-12
13	温湿度の適正調整	基本対策(運用) ▼		91	91	0.52%	
14	緑が丘1号館改修に伴う高効率空調機の 更新及び遮蔽ルーバーの導入	目標対策 ▼		27	35	0.20%	根拠資料 その4-14
15	照明器具の間引き	基本対策(運用) ▼		7	7	0.04%	

(その4)

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表)

(1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	追加年度	計画時の削減効果の見込量(t)	達成状況		備考
					推計実績削減量(t)	推計実績削減率(%)	
16	西5・6号館改修に伴うHF型照明器具の採用	目標対策 ▼		6	6	0.03%	根拠資料 その4-16
17	西5・6号館改修に伴う高効率型空調機の採用	目標対策 ▼		31	35	0.20%	根拠資料 その4-17
18	西9号館空調機集中コントローラー導入	目標対策 ▼		10	10	0.05%	根拠資料 その4-19
19	西4号館他空調機集中コントローラー導入	目標対策 ▼		33	33	0.18%	根拠資料 その4-20
20	本館改修(Ⅲ期)に伴うトップランナー変圧器への更新	目標対策 ▼		12	12	0.06%	根拠資料 その4-21
21	南1号館昇降機インバーター制御方式に更新	目標対策 ▼		4	4	0.02%	根拠資料 その4-22
22	西8号館(W)棟空調機集中コントローラー導入	目標対策 ▼		2	5	0.02%	根拠資料 その4-23
23	緑が丘3号館改修に伴うトップランナー変圧器への更新	目標対策 ▼		1	1		根拠資料 その4-24
24	南1号館改修に伴う高効率空調機の採用	目標対策 ▼		61	26	0.14%	根拠資料 その4-25
25	北1号館改修に伴う高効率空調機の採用	目標対策 ▼		16	1		根拠資料 その4-26
26	北1号館改修に伴う高効率照明器具の採用	目標対策 ▼		5	7	0.04%	根拠資料 その4-28
27	北1号館昇降機インバーター制御方式に更新	目標対策 ▼		1	1		根拠資料 その4-29
28	北1号館改修に伴うトップランナー変圧器への更新	目標対策 ▼		1	2		根拠資料 その4-30
29	西5・6号館改修に伴う人感センサーの採用	目標対策 ▼		3	3	0.01%	根拠資料 その4-31
30	緑が丘4号館HF型安定器への更新	目標対策 ▼	19	3	3	0.01%	根拠書類 その5-1

(その4)

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表)

(1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	追加年度	計画時の削減効果の見込量(t)	達成状況		備考
					推計実績削減量(t)	推計実績削減率(%)	
31	緑が丘講義棟HF型安定器への更新	目標対策 ▼	19	1	1		根拠書類 その5-2
32	サークル棟4HF型安定器への更新	目標対策 ▼	19	3	3	0.01%	根拠書類 その5-3
33	北2号館HF型安定器への更新	目標対策 ▼	20	7	13	0.07%	根拠書類 その5-4
34	南3号館昇降機更新	目標対策 ▼	20	5	5	0.02%	根拠書類 その5-5
35	石川台4号館空調機集中コントローラー導入	目標対策 ▼	19	1	1		根拠書類 その5-6
36	図書館三相50KVA変圧器1台休止	基本対策(運用) ▼	19	2	2		根拠書類 その5-7
37	緑が丘1号館製図室HF型照明器具への更新	目標対策 ▼	20	5	5	0.02%	根拠書類 その5-8
38	本館H121講義室他HF型安定器への更新	目標対策 ▼	20	1	1		根拠書類 その5-9
39	極低温実験棟他HF型安定器への更新	目標対策 ▼	20	6	6	0.03%	根拠書類 その5-10
40	本館エレベーターインバーター制御方式に更新	目標対策 ▼	21	3	3	0.01%	根拠書類 その4-32
41	超高速エレクトロニクスHF型安定器への更新	目標対策 ▼	21	3	3	0.01%	根拠書類 その4-33
42	国際情報センター(国際棟)他誘導灯取替	目標対策 ▼	21	1	1		根拠書類 その4-34
43	石川台1号館非常照明器具HF型へ更新	目標対策 ▼	21	6	6	0.03%	根拠書類 その4-35
44	創造プロジェクト外館非常照明器具HF型へ更新	目標対策 ▼	21	0	0		根拠書類 その4-36
45	創造プロジェクト外館他誘導灯取替	目標対策 ▼	21	2	2		根拠書類 その4-37

(その5)

(2) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

--

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
太陽光発電設備(10kw)	kWh			平成20年度
太陽光発電設備(30kw)	kWh		27,995	平成21年度末
太陽光発電設備(30kw)	kWh		27,995	平成22年度末
計	kWh		55,990	

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	GJ			
	GJ			
	GJ			
計	GJ			

8 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要		
テナント事業者等への還元のための措置			
廃棄物の削減	削減予定量	t	実績 t
グリーン調達			
物流の効率化			
その他、社員の通勤における削減対策等			

(その6)

9 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況及び目標の達成状況等(個表)

(1) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策 No	対策の名称	計画			達成状況		備考
		対策導入率等		削減効果 の見込量 (t)	導入率 等	対策完了に よる削減効 果の量(t)	
		現状	目標				

(2) 自動車等に係るその他の事項

--

(その7)

10 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

事項		(達成状況)				
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m ²
	その他					
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m ²
	その他					
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等						